

身近な区民の代弁者として、皆様に千代田区政の動きをお知らせしていきます



千代田区自由民主党議員団 幹事

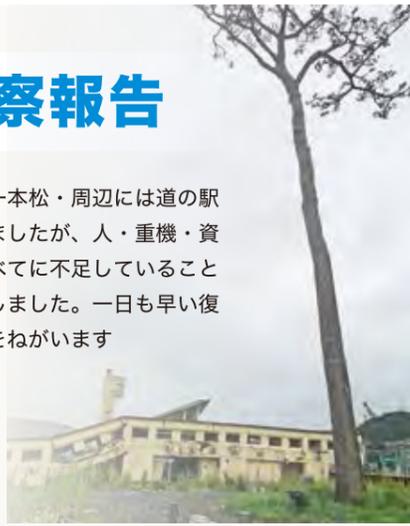
## 子育て文教委員会 国内行政視察報告

平成30年8月28日(火)～30日(木)

岩手県(陸前高田市、大船渡市、釜石市、大槌町)へ

行政視察に行ってきました

奇跡の一本松・周辺には道の駅もありましたが、人・重機・資材、すべてに不足していることを実感しました。一日も早い復旧復興をねがいます



## 地域が子どもを育てる、守る、防災教育

津波によって被災し、いくつかの学校が一つに統合され、新たな校舎で新生活が始まっています。学校内学童クラブの活動や地域の交流室の活用など、家族以外の大人と関わるコミュニティの大切さは被災地だけでなく千代田区も同様で、学校が大きな意味を持つと思います。家族を亡くした子どもたちの心のケアも大切な取り組みです。地域が子どもを育てる、守ることも、防災教育の一環です。核家族化が進む千代田区では難しいことかもしれませんが、参考にしたいです。



陸前高田市立高田東中学校体育館



大槌学園体育館

被災し新たに誕生した学校を拠点に、地域との連携をしっかりと図った防災対策、防災教育が行われています。大きな体育館で定期的に行われる避難所としての防災訓練に加え、登下校中の避難訓練は非常に効果的だと思います。都心部千代田区でも登下校時の防災対策、訓練は必要だと思いました。通学路で危険な箇所や場所を自分たちで探索することは大切だと思います。



大船渡市立越喜来小学校



大槌町立大槌学園(小中一貫教育校)



東京ドームのイスを一部使用している釜石鶴住居復興スタジアム。2019年ラグビーワールドカップ開催に向け、16,000人収容のスタジアムを復興のシンボルとして周囲の整備を進めています。

## 千代田区立九段小学校、幼稚園竣工

復興小学校としてこれまで親しまれていた旧校舎の一部を保存、復元し、歴史と伝統を守りつつ新たな教育環境として現地に戻ってきました。きれいな人工芝の校庭に子どもたちのうれ

しい声が聞こえてきます。また、待機児童ゼロへ向けて認可保育園の設立も進んでいます。



人工芝になった九段小学校の校庭



二番町ちとせ保育園

## 東京2020大会に向けた取り組み

### 区役所一階に特設コーナーを設置



東京2020大会の開催2年前イベントでお披露目されたカウントダウン日めくりモニターが区役所一階に展示されています。ご来庁の際はお立ち寄りください。



## 公衆・公園トイレの整備事業

大会までに加速的に取り組む事業として公衆トイレの整備と同様に、障がいのある方への対策も重要です。誰もが安心して移動できる地図、バリアフリーマップの作成にあたり、現地調査に同行させていただきました。必要な箇所には多目的トイレの設置が急がれます。



迎賓館内にある仮設トイレ

## 池田とものりの区政レポート

第11号  
平成30年11月

平成29年度 決算審査  
継続審議となりました

## 平成29年度 決算審査

## 継続審議となりました

今定例会(9月18日～10月17日)におきまして平成29年度千代田区各会計歳入歳出決算の認定について、決算特別委員会が開かれました。

3日間(10月10日～12日)にわたり審議を行いました。財産に関する調書における債権のうち貸付金の現在額に一部差異が生じており、説明が不十分であったため、今回は認定に至らず次回定例会まで継続審査となりました。

区議会は執行機関に対して、「債権の真正な『決算年度末現在額』を確定し会計上の処理を行うことを求める決議」を行い、今後執行機関からの十分な説明を受け審査を継続してまいります。

# 平成30年第3回 区議会定例会において 一般質問 を行いました！

## 高齢者の健康づくりについて



**池田** 健康から要介護へ移行する中間の段階（フレイル）を予防することは健康寿命を延ばすことにつながります。予防には、運動と栄養の二つが大切といわれています。早期に発見し、運動と栄養の両面で健康な状態に近づいていけば、十分な改善が見込めます。フレイルの予防には、「社会参

加を控えている方を一歩外に出してあげること」「孤食の解消に努めること」「気軽に利用できるコミュニティの場をつくること」が必要と考えます。健康長寿のため、健康寿命を延ばすために、フレイルを予防すること、要介護ヘリスクのありそうな方への予防の取り組みについて、区のお考えは。

### 回答

区ではシルバートレーニングスタジオの開設をはじめ、フレイル予防講座として様々な取り組みを行っている。

ビリヤード、麻雀、ゴルフ、カラオケなど脳トレにもつながる事業を支援している。運動と栄養、そして社会と「つな

がっている」と感じていただけることがフレイルの予防に効果があるとして、これからも事業を続けていく。

**池田** 健康寿命を延ばすためには認知症の予防にも目を向けることが必要です。決定的な予防方法は見つかりませんが、脳の活性化には手先を動かすことが重

要であると考えられます。また、健康寿命を延ばすためには、孤独にならないよう社会への参加が求められます。区では認知症を早期に発見する取り組みを実施されていますが、その現状と課題は。

### 回答

認知症早期発見のため、独自の健康調査を郵送で行い、回答がない高齢者には訪問看護師による訪問健康調査を実施している。その結果においては専門医を含めた支援チームにより見守りや相談支援を行っている。

**池田** 認知症サポーター養成講座が年間50回ほど開催され、区民はもちろん企業や学校関係者がサ

ポーターとして活動しています。高齢になってから心配するのではなく、若いうちから認知症について理解し、予防する「健康長寿トータル

プラン」を考えるため、認知症予防について相談できる窓口が必要では。

平成30年11月

### 回答

これまでも認知症に関心のある方ならだれでも気軽に参加して理解を深めるサロンのような場とした「はあとカフェ」という名称の認知症予防カフェ

を開催している。また、かがやきプラザで多世代交流事業を行うほか、医師会等関係団体と連携して講演会等の開催を通じた認知症への啓発を行っ

ている。今後も若い世代から認知症への理解を深めるための取り組みを継続していく。

## 高齢者にもやさしいまち 千代田

### 認知症になっても暮らし続けるために 認知症に関する千代田区の取り組み

#### ちよだはあとチーム（初期集中支援）

ご自宅などを訪問し、専門チームが認知症の方やご家族と一緒に支援をします

#### 認知症サポーター養成講座

認知症のことをよく知って、支援をする応援者を育成します

#### 見守りキーホルダー

情報を事前に登録していただくと、登録番号入りのキーホルダーを差し上げます。道に迷ったり、外出先で倒れた等の身元確認が必要な場合に、迅速に確認を行い、適切な対応につながります

#### 認知症カフェ

認知症があってもなくても、どなたでも参加できる情報共有の場です

申込不要！  
入場無料！

ご本人とご家族、認知症の方を介護されている方、認知症について関心のある全ての方が対象です。個別相談もできますので安心してお越しください。

#### ● 連雀はあとカフェ

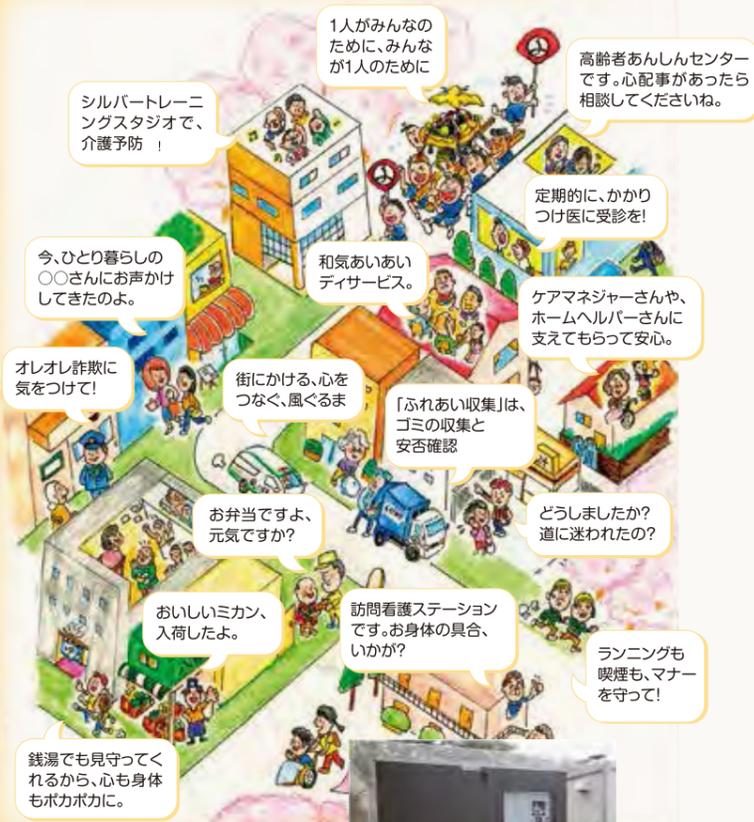
毎月第1月曜日・第3金曜日 13時30分～15時30分  
会場 かんだ連雀1F（千代田区神田淡路町2-8-1）

お問い合わせ 千代田区社会福祉協議会 地域支援係  
TEL：03-3265-1901 mail：chiiki@chiyoda-cosw.or.jp

#### ● いきいきはあと

毎月第2木曜日・第4土曜日 10時00分～11時00分  
会場 いきいきプラザ 一番町1F（千代田区一番町12）

お問い合わせ 千代田区高齢者あんしんセンター 趣町  
TEL：03-3265-6141 FAX：03-3265-6138



### 特殊詐欺から守る強い味方！

## 自動通話録音機

千代田区内にお住まいで、65歳以上の方が居住する世帯に、無料で設置します！



自動通話録音機とは  
電話がかかってくると自動で警告メッセージが流れ、通話内容を録音する機器です。

ご希望の方は池田もしくは下記お問い合わせまで

お問い合わせ 千代田区保健福祉部  
在宅支援課相談係

〒102-0074 千代田区九段南1-6-10  
高齢者総合サポートセンター かがやきプラザ  
TEL：03-6265-6483 FAX：03-3265-1163  
mail：zaitakushien@city.chiyoda.lg.jp

## 池田とものり事務所

〒102-0071 千代田区富士見2-15-8-902

TEL/FAX:03-3221-7892 mail:ikedatomonori.turu@gmail.com



池田とものり  
公式アプリ公開中!!